

事業所名 こどもデイサービス きき

公表:令和6年1月25日

チェック項目		はい	どちらとも いえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏 まえた改善内容又は改善 目標
環境・ 体制整備	① 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で 適切であるか	100%			・ホールが広く確保されて います ・マットを置き、目的や用 途に合わせた空間づくり 静と動の区別を分かりや すくしています	
	② 職員の配置数は適切であるか	100%			・基準人員及び児童指 導員等加配加算、専門 的支援加算の人員要件 を満たしています ・定員10名に対し、自発 管1名、児童指導員6名、 保育士1名、その他指導 員1名で対応しています 全国の事業所の平均値 に比較しても十分な体制 がとられています	
	③ 事業所の設備等について、バリアフリー化の配 慮が適切になされているか	100%			・ほぼ全面的にバリアフ リーになっています ・進入禁止の場所は ガードが設置されていま す ・私物を置く場所や上着 をかける場所は、個々に 合わせた方法がとれる ようにわかりやすくなっ ています ・活動場所により、マット を使用し、分かりやすく 構造化しています	
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標 設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100%			・一日の業務や、支援に ついてなど、都度話し合 いを行い、計画・実践し てみて、反省・改善など、 繰り返し行い、より良い 支援ができるように心が けています ・日々の振り返りを翌日 の午前中に行っています ・職員会議やミーティ ングで行っています	
	⑤ 保護者等向け評価表を活用する等によりアン ケート調査を実施して保護者等の意向等を把握 し、業務改善につなげているか	100%			・保護者向けの評価表を 使用し、業務の改善を 図っています	
	⑥ この自己評価の結果を、事業所の会報やホー ムページ等で公開しているか	100%			・ホームページにて公開 しております	
	⑦ 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務 改善につなげているか			100%		・第三者機関を設けていないた め、実施しておりませんが、今 後検討したいとおもいます

	⑧ 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・社外で開催される研修には、実務年数や知識が適した職員が参加するようにしています ・社内では会議等の中で研修や勉強会を実施しています 	
適切な支援の提供	⑨ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・常日頃より保護者様とのやり取りを、送迎時やSNSや電話、面談等で行い、課題やニーズを明確にし、支援計画に取り入れています ・支援計画については案を提示し、ご納得いただいた上で、支援計画(本)を作成し了承をいただいております。 ・親御様と共通の療育を行っていただけるように、行動観察等を行い小さな課題も見つけ、たくさん話をしながら、都度、支援計画を作成しています 	<ul style="list-style-type: none"> ・フェイスシートの更新版やアセスメントシートの作成を行っています ・利用児の成長に伴い、それに合う保護者様のニーズを的確に把握すべく、面談等の機会を増やしていきます
	⑩ 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・フェイスシートや外部での発達検査結果を保護者様より提供していただき、それも参考に支援内容を考えています 	
	⑪ 活動プログラムの立案をチームで行っているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・自発管が作成した活動予定表をもとに、個々に合った内容を立案しています 	
	⑫ 活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・活動予定表を作成し、集団活動や個別活動、機能訓練など多種多様な内容を行っています ・その時の状態に応じて、一人ひとりの活動にも変化をもたせ、固定化しないようにしています ・季節の行事も取り入れています ・その日の利用者の様子や発達に応じて内容を工夫しています 	
	⑬ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・長期休暇時などには、社会見学や社会経験などの普段できない体験や課題に取り組んでいます ・平日は個別活動や機能訓練を多く行い、休日は集団活動を多く行うように設定しています 	
	⑭ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・個別活動・集団活動ともに、個々の課題や年齢に合わせた内容の、支援計画を作成しています 	
	⑮ 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・朝のミーティングで、各自の担当や活動の確認をおこない、活動内容等を自発管へ報告し、助言を受けるようにしています 	

	⑩	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100%			・朝のミーティングのような打ち合わせは、送迎の関係でできないが、周知すべき点や引継ぎ内容に関しては、手短に行っています ・引継ぎ等グループLINEで行い、翌朝のミーティングで再度確認します	
	⑪	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100%			・活動状況一覧表に、バイタル・排泄状況・食事・おやつ・持参薬・午睡等の状態や、活動内容・特記事項の記録等を行っています それに基づき支援の検討や改善を行っています	
	⑫	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	100%			・毎月の職員会議でモニタリングを行い、適時対応しています	
	⑬	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	100%			・遊びや活動を工夫し、一人ひとりに合わせ支援、コミュニケーションスキルや生活動作向上、社会経験を積んでいけるように支援しています	
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑭	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100%			・担当者会議が行われたときは、自発管が参加し、他事業所も一緒に、最近の様子や今後の取り組みなど情報共有することができた ・障害児相談支援事業所を利用している子が少ない現状	
	⑮	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	100%			・LINE等を使い、保護者様に時間割等の写メをいただき、下校時間の確認を行っています ・学校送迎時、学校での様子などの引継ぎもおこなっています	
	⑯	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				・現時点まで、対象となる利用者がいません	
	⑰	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	57%		43%		・通園時には送迎等の引き渡しのタイミングで情報共有をおこなっていましたが、卒園後はおこなっておりません 必要な場合は行っていきたいと思えます
	⑱	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか					・現時点までに移行した対象者はいませんが、今後、必要があれば積極的に行っていきます
	⑲	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100%			・関係機関で開催される研修等に参加しています	
	⑳	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	100%			・近隣の学童保育と交流を行いました	

	⑳ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	43%		57%		・参加できていません
	㉑ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100%			・SNSや電話・送迎時等で情報交換やご相談、助言等で共通の認識や理解を図れるように努めています ・年に一度は、個別の面談月間を設け、ご相談や事業所での様子をご覧いただきながら活動内容や状態をご説明しています	・電話やLINE、ご家庭への訪問、面談など、必要に応じて行っています
	㉒ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	57%	43%		・ペアレントトレーニングという形ではありませんが、様々なご相談等を傾聴し助言や提案を行っています	
保護者への説明責任等	㉓ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100%			・契約時に事務局より説明を行っています ・変更があった際は、書面によりご案内し、変更の了承をいただいております	
	㉔ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100%			・職員から保護者様からの相談等の内容の報告が上がった際や、直接相談の連絡が入った際は自発管が対応にあたっています ・個別の面談を行っています	
	㉕ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	43%		57%	・事業所として、各ご家庭のご負担等を考慮し、父母会の組織はしていません	父母会というかたちではなくとも、懇親を図れるような行事を行っていきたく思います
	㉖ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100%			・相談や苦情の体制は契約時に重要説明事項でご説明しています ・内容に応じて適任の者が対応しています ・職員等が申し付かった場合は管理者等が対応にあたっています	
	㉗ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100%			・毎月、活動予定表や通信にて、行事などのお知らせや様子をお知らせしています	
	㉘ 個人情報に十分注意しているか	100%			・個人情報に係る書類については鍵付きのロッカーにて保管管理しています ・契約時に個人情報の取扱いに関する同意書を交わしています ・職員は入社時に秘密保持契約書を交わし、個人情報の取扱い等について周知徹底しております	・連絡帳の入れ間違いのミスがあり、ご迷惑をおかけすることがありました 間違いのないよう、確認方法など改善しました

	③⑥	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・言葉だけではなく、視覚的情報として絵カードや字カード、50音パネル、サイン言語等、伝達方法を対象児に合わせ使用しています ・スケジュール表は、全体に向けてと、個別の物も用意しています 	
	③⑦	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	29%		71%	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な感染症が拡大している状況のため、地域交流の場を設けることは控えています 	
非常時等の対応	③⑧	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・必要なマニュアルは事業所内にあり、職員は周知しております ・保護者様には地震による災害時、感染症対策等は文面にてお知らせしております 	
	③⑨	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・年2回の避難訓練のほか、毎月、初動や動作の確認等の避難訓練をおこなっています ・毎月、避難の仕方や行動などの細かい動作確認を行っています 	
	④⑩	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・オンライン研修にて、全職員虐待防止研修を受けました ・事業所内では虐待防止委員会を設置し、全職員に、毎月、チェックシートを提出させ、確認・検証をおこなっています 	・虐待防止委員会の活動として、事例検討など勉強会もおこなっていきます
	④⑪	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・支援計画に記し、ご説明しています ・自傷行為等の激しい時に、短い時間での抱きしめ、手を抑えるなどの対応をとった際には、個人記録等に記載し、保護者様に説明と報告を行っています 	
	④⑫	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・医師からの指示等がある場合やご家庭で気を使われている点などあれば詳しくお聞きし対応しています 	
	④⑬	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100%			<ul style="list-style-type: none"> ・ヒヤリハット報告書の作成は指示し行っています 	

◎ この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。